

令和6年度 寿都町立寿都中学校学校経営グランドデザイン

教育目標

自主：意欲的に学習し、創造性に富む生徒
情操：豊かな心を持ち、思いやりのある生徒
健康：強く心身を鍛え、根性のある生徒
勤労：勤労を尊び、実践力のある生徒

今年度の重点教育目標

自ら考え、適切に判断して行動できる生徒の育成

学校経営の基本方針＜目指す学校像＞

『魅力ある学校』

- ・ 安心できる（正しいことが当たり前で、互いにに関わり合える）
- ・ 信頼できる（生徒の向上が把握でき、支援や協力をしたくなる）
- ・ 創造できる（生徒の変容を実感でき、情熱を発揮し合える）

学校経営の基本方針＜目指す教師像＞

『教育者としての使命感がある教職員』

- ・ 素直さと強さのある教職員
- ・ 生徒への愛情と教育への情熱のある教職員
- ・ 専門的知識と人間性を高める教職員
- ・ 組織の一員として協働する教職員

【15歳の姿】

＜夢や目標をかなえるため、学んだことを生かして行動できる生徒＞

【一単位時間の姿】

- ①できなかったことが、できるようになった（生徒）
- ②わかった、できたに着地させる（教師）

寿都中学校として、「身に付けさせたい資質・能力」と「学校の取組」

【知識・技能の習得】

自ら考える力

- ☆身につけたことを活用させる授業づくり
- ☆「わかった」「できた」に着地させる授業づくり
- ・アンケートで「学んだことを活用することができた」90%以上

【思考力・判断力・表現力の育成】

自分で判断する力

- ☆探究的な学習を取り入れた授業づくり
- ☆「見方・考え方」を働かせる授業づくり
- ・アンケートで「課題を見つけ、調べて、伝える活動」80%以上

【学びに向かう力と人間性の育成】

選択して行動する力

- ☆「自分で考えて、いくつかの選択肢から選んで行動する」場を設定した授業づくり
- ☆「夢」や「なりたい自分」への挑戦
- ・アンケートで「自分で考え、選択して行動できた」90%以上

《地域の取組》

- 学校支援活動の推進
- SOSステーションとの連携

《家庭の取組》

- 家庭学習の習慣化
- 体力向上への取組

学校経営の基本方針に基づく取組

【知識・技能の習得】

自ら考える力

- ◇身につけたことを活用させる授業づくり
 - ・学んだことを、比べたり、つなげたり、まとめたりして、解決につなげる
- ◇「わかった」「できた」に着地させる授業づくり
 - ・理解させること、できるようにさせることを明確にする
 - ・「何がわかったか、何ができるようになったか」確実に習得させる
- ◇積み重ねを大切にした指導の充実
 - ・条件に応じて書く、話す、必要な情報を読む
 - ・文章の長い資料を読み、自分の考えを表現する

【思考力・判断力・表現力の育成】

自分で判断する力

- ◇探究的な学習を取り入れた授業づくり
 - ・チームで課題を解決する
 - ・課題を見つけ、調べて、まとめ、伝える
- ◇「見方・考え方」を働かせる授業づくり
 - ・「見方・考え方」を働かせながら、問題を解決していく学習過程
 - ・「見方・考え方」を働かせるような問いや資料、場の設定
- ◇「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な授業づくり
 - ・一人ひとりが問いを立て、自力解決する
 - ・自力解決で自分の考えを持たせ、伝え合い、仲間と解決していく中で考えを深める

【学びに向かう力と人間性の育成】

選択して行動する力

- ◇自分で考えて、いくつかの選択肢から選んで行動する場を設定した授業づくり
 - ・自分で考え、新たな課題を見つけ、解決策を選択して行動する
- ◇「夢」や「なりたい自分」の設定
 - ・「夢」や「なりたい自分」に向かって、何をすべきかを具体的に考えて行動
- ◇運動に親しむ態度の育成
 - ・体力向上シートの活用
 - ・健康と食に関心を持たせる